

## 新しい下水道技術五箇年計画策定に関する調査研究

全体期間

1998.6～1999.12

## (目的)

建設省では、建設分野における技術研究開発の目標と実現に向けた具体的な技術開発テーマを整理し、民間の技術開発を促進するための施策について取りまとめている。

平成5年に建設省道路局が「道路技術五計」を策定したことを受け、平成6年には他の12分野についても実施され、同年3月に「下水道技術五箇年計画」が策定されている。

この「下水道技術五箇年計画」の目標年度が迫ってきたことから、「都市局建設技術協議会」において、研究課題評価についてのフォローアップと見直しを行い、新技術五箇年計画策定に向けての検討を行うものである。

本機構の役割は、検討委員会の開催と、新技術五箇年計画のPRである。

## (結果)

## 1. 幹事会、ワーキング部会の運営

## (1) 前技術五計のフォローアップ

前技術五計の技術開発項目について、ワーキング部会で分担し、フォローアップを行った。フォローアップにおいては、各担当部署の資料のほか、技術開発動向に関する調査報告書（平成6年以降）・本機構の技術年報についても調査した。

## (2) アンケート調査の実施

技術開発状況の把握のため、1) 政令指定都市 2) 県・市町村 2) 大学の先生  
4) 下水道協会 5) 施設業協会 6) 水コン協 7) 下水道維持管理協会 等、幅広くアンケート調査およびその取りまとめを行った。なお、アンケートについては103の回答が得られた。

## (3) 主要課題および技術研究開発項目の検討

ワーキング部会において、主要課題および技術研究開発項目について検討し、旧項目の廃止・統合、新規課題の設定等を行った。検討案は幹事会へ提案を行い、幹事会意見を基に再整理を行った。この検討において、5つの主要課題、15の技術開発項目が設定された。

今回設定された主要課題は以下の通りである。

- I. 水環境, II. 安全・安心・快適, III. 省エネルギー・リサイクル, IV. 効率性  
V. アカウンタビリティ

## 2. 今後のスケジュール

平成11年度においては、下水道技術五箇年計画策定の検討委員会を設置し、外部評価を行う。

建設省都市局下水道部からの受託研究

研究担当者：石田 貴，村田 清次，間瀬 毅

キーワード

下水道技術，計画，技術開発